

かけ橋



朝霞台中央総合病院広報誌

朝霞・和光・新座・志木の4市を主な診療圏とし、地域の皆様の健康を共に考えていきます。

- 医師コラム「HPVワクチン承認に向けて」婦人科 池田加奈枝
- ABI検査について ●熱海所記念病院「ガンマナイフ」
- NST活動について ●放射線技師さんの部屋
- がんばっています新社会人
- つくってみませんか?「きのこのおこわ」
- 新任医師の紹介 ●みなさまからのご意見箱・ご質問にお答えします

Vol.11

院内バレーボール大会

当院では、同じ趣味を持った職員同士が集まりサークル活動を行っています。バレーボール・フットサル・ゴルフ・スキー・スノーボードと様々です。たくさんの職種が集まる病院で、一丸となって患者さんの治療にあたることができるのも、このような日々の職員同士のつながりが大切だと考えています。写真は、先日行ったバレーボール大会での選手の写真です。

朝霞台中央総合病院関連施設

朝霞台中央総合病院 附属第三診療所 ドック健診センター

埼玉県朝霞市西弁財1-3-6
電話: 048-466-8066
http://www.tmg.or.jp/asakadai_doc/



朝霞台中央 訪問看護ステーション TEL. 048-466-1814

朝霞市西弁財1-5-22サンブライドB棟101号室
<http://www.asakadai-hp.jp/houmon/>



介護老人保健施設 グリーンビレッジ朝霞台

朝霞市大字宮戸3番地
TEL 048-486-6622

<http://gv-asakadai.tmg.gr.jp/>

利用者募集中!
通所リハビリ／一般入所／短期入所



HPVワクチン承認に向けて

婦人科 池田加奈枝

何のことか、わからない人が多いと思います。

実は、人の皮膚にイボをつくるありふれたウィルスであるヒトパピローマウィルス(HPV)のある種の型が、持続的に感染していることが、子宮頸癌の発端なのです。

HPVの感染経路は性交渉で、感染はしやすいのですが、ほとんどは免疫力で排除されてしまい、持続的な感染は起こりにくくなっています、しかし、ごく一部の人に持続感染が起こり、子宮の入り口の細胞を徐々に悪性に変化させていきます。HPVの感染がなければ、この変化は起きないのです。

さて、今回承認されるHPVワクチンは、いくつかある悪性化を引き起こすウィルスの型のうちの、2つの型のウィルス感染を予防するワクチンです。全ての型用ではないので、日本人の場合は、効果は60～70%と見積もられているようです。ワクチンによる免疫が何年有効なのか、世界的にワクチン接種が始まってまだ数年のため、はっきりしたデータが出ていません。

対象は、初交前の女性(つまり処女)です。思春期前半の少女に、処女かどうかなどという質問はできませんから、適当に年齢で区切って実施されるようになると思われます。接種を受ける少女に対して、子宮頸癌検診やHPV検査は必要ありません。少女は筋肉注射を受けるだけです。

予防接種は保険がききませんから任意で、自費でとなりますが、諸外国では国から補助が出ています。接種は3回必要です。日本での料金は5万円くらいになるのでしょうか。

思春期前半の少女に、誰がその必要性を説明するのでしょうか。小児のポリオやBCGや麻疹の予防接種と同じ扱いで良いのなら、親がその必要性を認めて、任意に受けさせるようになるのでしょうか。

つまりHPVワクチンの普及には、小学校高学年女子のお母さんに、子宮頸癌の発生原因についてよく理解してもらうことが必要だということです。どういう機会に理解してもらうのでしょうか。

ふつうの婦人科医が、HPVについて一般の人に知らせるのにかかわれるのは、子宮癌検診を受診し、たまたま要再検査、要精密検査の結果が出た人に対してくらいです。子宮癌検診を毎年受けている人でも、異常のない人は、HPVのことを見聞きする機会はほとんどないと思われます。

防ぐ方法がある病気を防がない。これはもったいないです。まずは防ぐ方法を知りましょう。できることはしましょう。

HPVワクチン接種を受ければ子宮頸癌検診を受けなくていいのかというと、そうではありません。子宮頸癌を起こすHPVのすべての型に効果があるわけではないからです。

予防接種を受けた、受けないにかかわらず、初交から3ないし5年後、または20歳以降は、子宮頸癌検診を受けることをおすすめします。



動脈硬化検査のご案内(ABI/PWV検査)

わずかな時間で簡単にあなたの血管状態がわかります。

動脈硬化を放っておくと...

動脈硬化を放っておくと...



こんな方は要注意!!

こんなことにお気づきの方は早めに検査を
40歳以上で思いあたる方は、
検査を受けられることをお勧めいたします。



検査はとても簡単です。

わずかな時間で済みます。

実際に検査にかかる時間は10分程度です。

血圧を測ります。

検査は、両手、両足首の4カ所の血圧を同時に測定します。

薄手の服ならそのまま測定できます。

なにが分かるの?

血管の詰まり具合(ABI)

足首と腕の血圧の比を測定することで血管の狭窄の

程度が分かります。足の動脈が詰まったりして血流が悪くなると腕の血圧より足首の血圧が下がってきます。

血管の硬さ(PWV)

心臓から押し出された血液により生じた拍動が、手や足に届くまでの速度のことで、血管が硬い程その速度は早くなります。



(オムロンコーリンパンフレットより引用)



**当院ではABIとPWVを同時に測定します。
血管の詰まり具合と硬さを知ることができます。**

ヒトは動脈とともに老いと言われています。

動脈硬化は、加齢によって誰にでも起こりますが個人差が大きく、生活習慣が大きく関連しています。大変な病気にかからないためには、早期発見が最大の秘訣です。

開頭手術を施さないで、脳の疾患を治療する “切らずに治す”最先端のメス『ガンマナイフ』による治療を開始

ガンマナイフとは

ガンマナイフとは、放射線（ガンマ線）を患部に集中させて治療する方法のことです。その治療効果が、放射線治療なのにまるで「メス（ナイフ）で切った」かのように脳の腫瘍やがんを治療できるためにガンマナイフと名付けられました。



ガンマナイフによる治療

ガンマナイフ治療の特徴は『安全・正確・安心』です。器械内の192カ所に設置されている線源（コバルト60）から発生するガンマ線が集まり焦点を形成しています。この焦点を標的となる脳腫瘍などの病変部位へ一致させて高い放射線量でガンマ線照射をおこない、一方では標的部位以外の正常な脳神経組織へは放射線被曝を低くすることができます。このため、放射線による副作用は少なく、かつ手術と同様な効果が期待できるため、「切らずに治す」と言われています。手術に伴う危険性（術後の出血や感染症、髄液漏など）や全身麻酔に伴う危険性がなくなり、全身への負担が少ない低侵襲な治療であるために治療翌日より社会復帰（仕事）が可能です（安全で低侵襲、合併症からの回避）。さらに、従来の放射線治療とも異なるために、治療後の放射線による副作用（脱毛や骨髄抑制、痴呆症など）の心配もありません。

欧米では約30年、日本国内でも約20年の治療経験があり、治療を受けられた方（症例数）は日本国内で延べ約9万例以上、全世界では50万例以上の治療が行われました。長期にわたる治療経験と実績により、ここ数年の症例数はさらに増加傾向にあります。なお、治療の対象疾患は次の通りです。

ガンマナイフ治療の対象となる疾患

- 脳血管病変
脳動静脈奇形、硬膜動静脈瘻など
- 脳腫瘍
良性腫瘍：聴神経腫瘍、髄膜腫、下垂体腫瘍など
悪性腫瘍：転移性脳腫瘍、神経膠腫など
- 機能的疾患
三叉神経痛（自費診療）

定位脳手術の応用であるために、頭部へフレームを装着して治療を行います。このおかげで放射線照射の精度誤差は0.3mm以内と極めて小さく、周囲の正常組織への影響はほとんどありません（正確性）。このため、周囲の脳神経を傷つける危険性もほとんどなく治療が受けられます。また、治療は1日だけで終わります。その上、開頭手術と異なり治療前後の安静療養期間が短縮できるため、通常は2泊3日の入院期間で済みます（入院期間の短縮）。入院期間が短いことは生活の質（Quality of Life：QOL）の向上に大きく貢献することとなり、さらに医療費の負担軽減にもつながります。（1996年4月より健康保険が適応されております）



熱海所記念病院新棟写真



足湯



マップ

ガンマナイフパーフェクション

日本国内にガンマナイフ治療ができる病院は約50施設ありますが、その中でも日本に3台しかない特別な最先端機種『ガンマナイフ・パーフェクション』が熱海所記念病院に導入されました。従来の機種と比べて、下記の3つの点で大きな改善が行われ、ガンマナイフの中でも熱海所記念病院でなければできない治療があります。

1. 治療領域の拡大：脳内だけでなく、眼窩や上顎、上位頸椎などへの治療も可能となった
2. 患者負担の軽減：自動化が進み、治療時間が更に短くなった
3. 治療計画の向上：緻密で正確な治療計画が作成できるようになった

受診のご案内

…会ったことのない先生に診てもらうのは不安です…



実際に熱海所記念病院で治療を行う中谷幸太郎医師が当院で診察を行います

ガンマナイフ外来 毎月第三火曜日 14:00～17:00(予約制)
担当医 中谷幸太郎医師

お気軽に当院脳外科外来までお問合せ下さい

朝霞台中央総合病院のNST活動について



NSTってなんですか？

NSTとはNutrition Support Team(栄養サポートチーム)の略語で、患者様の栄養状態の改善に努めることを目的に、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、言語聴覚士、医療事務職員等の各職種がそれぞれの専門知識と技術を活かして、より安全かつ有効な栄養療法を行うための医療チームのことです。

NSTは、1960年代米国で誕生し、その後欧米を中心に世界各地に広がりました。日本でも、1990年代後半から栄養療法の重要性が言われるようになり、多くの病院ではNSTが結成されるようになってきています。



朝霞台中央総合病院のNST

当院のNST活動は平成16年2月に始まりました。現在6年目を迎え、入院している全ての患者様に対して栄養サポートを行っています。栄養状態が悪くなると体力が落ちます。そして治癒力、免疫力が低下してしまい、様々な合併症をおこしやすくなります。例えば、食物を飲み込む力が弱くなってしまうと誤嚥による重症の肺炎を起こしたり、寝たきりの患者様の場合は栄養状態の不良から褥瘡(床ずれ)が発生しやすくなります。このような合併症が起きると元々の病気の治癒も遅れ、入院期間が長くなってしまうことが懸念されます。病気を早く治して、順調な経過で退院するためには、薬の治療や手術などと同じように、良好な栄養状態を保つ事がとても大切な事だと考えられます。



NSTでは入院時・入院中の患者様の栄養状態、病態と栄養の投与及び摂取状態を把握するように努めています。栄養状態が悪い時や今後栄養状態が悪化する危険性のある場合は、チームでその患者様にとって一番適している栄養療法を提案し、経過を確認しながら栄養サポートを行います。このようにして患者様の早期回復、合併症や褥瘡の予防を目指して、活動をしています。

また職員全体の栄養管理に関する知識と理解を深めるために、定期的に勉強会を行っています。朝霞台中央総合病院のみならず、TMGの他の病院のスタッフもこちらの勉強会に参加しています。

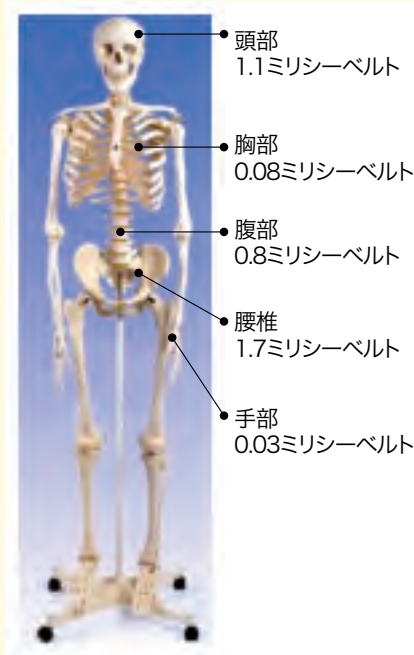


当院のNST活動が認められ、平成21年1月28日に日本静脈経腸学会において朝霞台中央総合病院がNST稼働認定施設として認定されました。

放射線科の部屋 ～医療被ばくについて～

自分の体で、具合が悪いところがないかどうかを調べるのが、検査です。検査には、血液検査・心電図検査・脳波検査・超音波検査・内視鏡検査・X線検査などがあります。

今回は、放射線を利用した、X線検査における、医療被ばくについて説明します。



医療被ばくの説明の前に、私たちは、自然放射線の中で生活を送っている事を知っていますか？日本における自然放射線の量は、年間1.5ミリシーベルトといわれています。

又、東京とニューヨークを航空機で往復すると0.19ミリシーベルトの放射線を受けています。

このような自然放射線で、人体に対する放射線の影響が現れたという報告はありません。

日本人で初めて、約4か月半の宇宙長期滞在を終えて、帰還した若田光一さんは、今回宇宙を飛び交う放射線を、約90ミリシーベルトを全身に被ばくしたと見積もられており、60年分ほど、浴びたといわれています。

そこで、当院での医療被ばく線量は、左図となります。

実際にどれぐらい撮影をすると、身体に影響があらわれるのかを計算してみると、腹部X線撮影では、0.8ミリシーベルト、骨髄の被ばく線量は、0.4ミリシーベルトとなり、放射線が骨髄に影響を与える線量が、500ミリシーベルトなので、 $500 \div 0.4$ となり1250回までとなります。

また、身体には細胞を修復し、再生する能力があり、放射線による影響は蓄積されるものではありません。

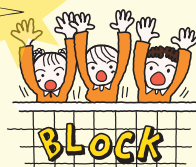
つまり、検査によって放射線被ばくによって生じるリスクよりも、放射線を利用し、身体

の異常の有無を、検査することは非常に重要性があるといえます。

X線検査を担当する診療放射線技師は、少ない線量で画質を落とさずに、より良い写真を、医師に提供できるよう常に研究し、努力をしています。医療の場で放射線を担当する専門職として、患者さまの利益を常に考慮して業務を進めていますので、安心して検査を受けて下さい。

がんばっています。新社会人！

3B病棟 看護師 浅見 勝



看護師として働きだしてあっという間に5ヶ月が過ぎました。毎日先輩に手厚い指導を受けながら一つ一つ学び、早く業務に慣れようと努力しています。

7月から部屋持ちが始まり、わからないことや不安などがありますが、毎日患者さまと関っていく中で多くの学びがあり、患者さまの笑顔が私たちに元気を与えてくれて『また、明日も頑張ろう』という気持ちにさせてくれています。

また、就職してから、病院の行事であるバレーボール大会に毎回参加させていただいています。仕事の後の息抜きとして和やかなムードの中で楽しく汗を流しています。

私の所属する3B病棟のチームであるCATSは、6月の大会で見事初優勝することができました。皆さんも是非覗きにきて下さい！

つくってみませんか？

～栄養士さん・調理師さんが考えた健康ごはん～

「きのこのおこわ」

材料

材料 (4人分)
 米 1カップ
 もち米 1カップ
 えのき茸 1袋
 舞茸 1袋
 椎茸 1袋
 油揚げ 3枚
 サラダ油 適量



A { 醤油 大さじ1杯
 酒 大さじ1杯
 B { 醤油 大さじ2杯
 みりん 大さじ1杯

作り方

1. 米ともち米を炊飯器に入れ、水2カップを入れて30分浸水させる。
2. 具は食べやすい大きさに切り、フライパンに油を熱し軽く炒めAを加える。
3. 炊飯器の米ともち米の中に具とBを入れて手早く混ぜてスイッチを入れる。
4. 炊き上がったら混ぜ合わせてお好みで万能ネギをのせて出来上がり。

<作った調理師から一言(成田桂子)>

具をあまり炒めすぎないで、食感を残すのがポイントです。

<食べた人の感想(調理師 堀米美紗)>

秋らしく、きのこがたっぷり入っているで、季節を感じました。もちもち感があってとても美味しかったです。是非一度作ってみて下さい。

新任医師の紹介



整形外科
杉田直樹
平成21年8月1日入職



脳神経外科
石井 暁
平成21年10月1日入職



麻酔科
石橋 桜子
平成21年10月1日入職

みなさまからのご意見・ご質問にお答えします

医療サービス向上委員会

当院では、病院サービス向上の一環として院内7ヵ所(外来、病棟)に「ご意見箱」を設置しており、皆様からのご意見・ご質問などを随時受け付けております。ここでは、ご意見箱に寄せられた皆様からのご意見と、それに対する回答をいくつか紹介させていただきます。今後もより良い病院を目指し、皆様のお声に耳を傾けてまいります。

ご意見 お見舞いメールは行数・文字数に制限があるならば、入力画面からわかるようにしてほしい。(21年6月)

回答 ご指摘ありがとうございます。挿絵を入れると文字の行数は20行程度が最大になります。ホームページにも記載してあります。引き続きよろしくお願い致します。

ご意見 整形外科前の冷房がききすぎです。長時間の待ち時間なので少し弱くしてほしい。(21年7月)

回答 貴重なご意見ありがとうございます。整形外科前は入口近辺ですので、設定温度が23℃でした。ご意見をいただきましたので25℃に設定温度を変更しています。

ご意見 3A外科病棟に生まれて初めての入院だったので大変心細かったのですが、先生方をはじめ看護師さん・スタッフの皆さんが、本当に優しく親切で安心して過ごすことができました。身近にこのような病院があることは大変ありがたいことです。ありがとうございました。(21年7月)

回答 ありがとうございます。励みになるお言葉、大変うれしく思います。これからも ONE FOR ALL / ALL FOR ONE の精神で努力致します。

ご意見をお聞かせ下さい。 より良いサービスを提供するために、皆様のお声をお待ちしています。

A+ 朝霞台中央総合病院

〒351-8551 埼玉県朝霞市西弁財1-8-10
 TEL. 048-466-2055 (代) FAX. 048-466-2059
 ホームページ <http://www.asakadai-hp.jp/>

携帯電話からは携帯サイトをご覧ください
 右のQRコードを読み取ってください。



■標榜診療科目

内科 外科 小児科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科
 眼科 耳鼻咽喉科 婦人科 形成外科 麻酔科

■診療時間／ 平日9:00～12:00 14:00～18:30
 土曜9:00～12:00 14:00～17:15
 (各診療科により診療時間が異なります)

■外来休診日 日曜、祝日・年末年始(12/30 PM～1/3)、診療科により土曜日緊急の患者様は24時間受付しています。

■救急外来 専門医が不在の場合もあります。電話にてご確認ください。

発行日：平成21年10月5日